

日本海総合病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

|                 |  |
|-----------------|--|
| 研究課題名           | 肺腺がん手術後症例におけるEGFR検査結果に基づく再発及び予後に関する多施設共同後ろ向き観察研究   |
| 該当者             | 当院において、2015年1月～2018年12月の間に根治目的の手術を実施された者のうち、病理診断で原発性肺腺がんと診断され、EGFR遺伝子変異検査結果が判明している方  |
| 当院の研究責任者        | 呼吸器外科 金内 直樹  |
| 研究代表者           | 静岡県立静岡がんセンター 呼吸器外科 大出 泰久   |
| 本研究の目的          | 本研究は静岡がんセンターおよび参加各施設において手術加療を行い肺腺がんと診断された症例のうち、EGFR検査結果が判明している症例を対象とし、後ろ向き観察研究を行うことで変異部位毎の術後再発時期や後治療および死因等の転帰に関する詳細や術後補助化学療法の有効性等を検討することを目的とする。                    |
| 実施予定期間          | 倫理審査委員会承認日より（西暦）2030年12月31日 まで   |
| 研究の方法           | 肺腺がんに対して手術を行った該当患者について、診療録から下記情報を抽出し、各施設毎にデータベースを作成します。必要な情報を共同研究機関である山口大学大学院医学系研究科医学統計学分野教授下川元継のもとで作成されたEDCシステムに各共同研究施設よりデータを匿名化した状態で登録します。該当患者に対し新たな介入や侵襲性を伴わない。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類  | 性別、治療開始年齢、喫煙歴、吸引暴露歴、既往歴、前治療歴、家族歴、疾患名、臨床検査値、組織型、病期、TNM分類等の情報、初診時PS、術前検診、症状、経過、身長、体重、職業、手術情報、合併症、病理診断、予後、再発日、再発部位、再発時PS、再発後治療内容、再発後治療効果、最終生存確認日、死因等の電子カルテ情報          |
| 外部への試料・情報の提供・公表 | 研究結果の公表は研究責任者、事務局、共同研究者の協議に基づくしかるべき発表者が、論文発表及び学会発表の形で実施する。すべての共著者は投稿前に供覧し、発表内容に合意したもののみとする。  |
| 個人情報の取扱い        | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。   |
| 利益相反            | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。   |
| お問合せ先           | 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院<br>呼吸器外科 金内 直樹<br>電話(代)0234-26-2001 E-Mail:n-study@nihonkai-hos.jp   |